

環境調査結果のお知らせ

平成29年1月6日9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は14.1~16.1℃で、前回調査時(H28.12.2)と比較して全層で4.2~4.9℃下降していました。

塩分は26.5~28.8で、前回調査時と比較して全層で1.1~3.2低下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は7.4~8.1mg/lで、前回調査時と比較して全層で1.0~1.3mg/l増加していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は3.0mでした。

検鏡の結果、二枚貝類を着色させるミリオネクタ・ルブラが最高で4cells/ml確認されました。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.12.2)	
			差(今回-前回)
0m	14.1	18.3	▲ 4.2
1m	15.2	19.5	▲ 4.3
2m	16.0	20.4	▲ 4.4
B-1	16.1	21.0	▲ 4.9

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.12.2)	
			差(今回-前回)
0m	26.5	27.6	▲ 1.1
1m	27.6	29.9	▲ 2.3
2m	28.5	31.0	▲ 2.5
B-1	28.8	32.0	▲ 3.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.12.2)	
			差(今回-前回)
0m	8.1	6.8	1.3
1m	8.0	6.8	1.2
2m	7.7	6.7	1.0
B-1	7.4	6.1	1.3

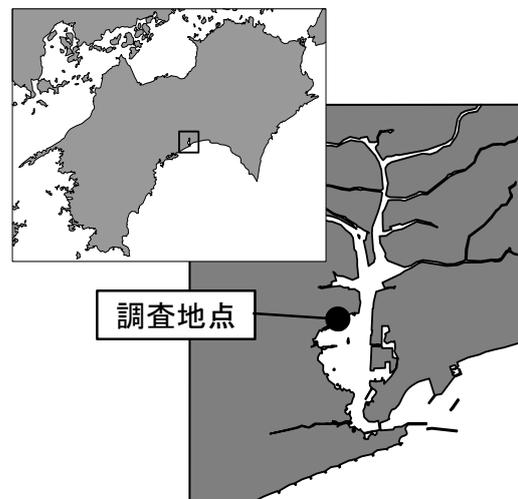


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.4	3.8
透明度	3.0	3.1

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ミリオネクタ・ルブラ	ヘテロシグマ・アカシオ	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	6	300
1	0	0	3	300
2	4	0	3	50

漁業被害が想定される細胞密度

- ・ミリオネクタ・ルブラ:  
10cells/ml(貝類の赤変化)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>